

名古屋大学《安全科学教育研究センター・特任准教授》公募要領

1	募 集 件 名	特任准教授の公募	
2	所 属	名古屋大学安全科学教育研究センター	
3	募 集 内 容	[職務内容] 名古屋大学安全科学教育研究センターにおいて、以下の研究・業務・教育等を担当していただきます。 (雇入れ直後) (1)「環境安全衛生に関する研究の遂行と成果の発信」: 環境安全衛生に関する高度研究の遂行とその成果に基づく大学の環境安全衛生マネジメント水準の向上, 国内外における関係学会, 委員会等における成果の発信 (2)「事故・管理状況の分析による安全水準の向上」: 事故の対処と再発防止策の立案。リスク管理全般におけるガバナンスを展開することも含め, 実際の事故事例や管理実態の分析, 解析等 (3)「環境安全衛生教育」: 環境安全衛生教育の企画立案と実施。特に学生から教職員まで安全や環境, コンプライアンスに対する意識について体系的に学ぶことができるカリキュラムの構築 (4)「環境安全衛生管理室との業務・教育の連携」: 名古屋大学環境安全衛生管理室が行う環境安全実務と教育のサポート (変更の範囲) ・東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地]	愛知県名古屋市千種区
		[募集人員]	特任准教授・1名
		[着任時期]	令和7年7月1日以降のできるだけ早い時期
4	募 集 研 究 分 野	大分類	環境安全学
		小分類	安全工学, 安全衛生学, 公衆衛生学, 環境保全学
5	勤 務 形 態	常勤 任期あり (令和12年3月31日まで)	
6	応 募 資 格	3.募集内容の職務に関わる分野において, 環境安全衛生の実務における指導・監督の実績を有するとともに, 安全管理等に関する研究・開発等の実績があり, 博士の学位を有する方。	
7	待 遇	[採用後の待遇 (給与, 勤務時間, 休日, 雇用期間, 保険等)] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程において定める年俸制とする。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110000191.htm	
8	応 募 期 間	令和7年4月23日～令和7年5月23日 消印有効	
9	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法 (提出書類の送付先)]	
		<応募書類> (1) 履歴書 (学歴と職歴を分けて記載したもの) 1通	

		(2) 環境安全衛生に関する実務経験（主要 3 件以内）の概要 1 通 (3) 研究・開発・職務の業績に関する実績リスト（論文・ニュースレター，特許・知的財産権，学会・講演会における発表，その他について項目別にまとめたもの）1 通 そのうち，3 件以内に関する別刷またはコピーと説明（3,000 字以内） 1 通 (4) 推薦状（2 通）または応募者の経歴等に関する問合せが可能な方（2 名以上）の 名前・連絡先 <応募書類提出及び問合せ先> 応募書類提出先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学施設統括部環境安全課 安全科学教育研究センター運営委員会 宛 ※ 書留郵便等，配達記録の残る方法で郵送すること。 問合せ先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 安全科学教育研究センター 教授 富田 賢吾 電話：052-789-5540 e-mail：tomita@esmc.nagoya-u.ac.jp [選考内容（選考方法，採否の決定）] 応募者の中から書類に基づいて候補者を選びます。必要に応じて，面接の実施や追加的資料の提出を求めることがあります。面接については候補者に直接連絡します。
10	そ の 他	・名古屋大学は業績(研究業績，教育業績，社会的貢献，人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には，女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については，本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は，本選考委員会が責任を持って処分し，返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・安全科学教育研究センターは令和 7 年度に新規に設置された教育研究施設です。業務等に関しては既存の運営支援組織である環境安全衛生管理室と密接に連携し，進めます。環境安全衛生管理室に関して詳しいことは，以下の Web ページを参照下さい。 https://www.esmc.nagoya-u.ac.jp/